



	参加	プログラム	時間	会場	定員
12月11日(火)	☐	開会・基調講演 北九州市の中小企業の生産性向上に期待すること 講演者 中小企業庁次長 前田 泰宏 氏	10:45 12:00	会議場 メインホール	450名
	☐	研究交流会① 早稲田大学の地域企業との連携に向けた取り組みと今後の課題 早稲田大学	13:00 15:00		
	☐	研究交流会② 次世代ロボット技術の開発と地域展開 九州工業大学	15:30 17:30		
	☐	セミナー① 生産性向上につながるロボット関連技術の紹介 北九州ロボットフォーラム	13:00 15:00	学術情報センター 遠隔講義室1	200名
	☐	セミナー② エネルギーマネジメント研究会の紹介 エネルギーマネジメント研究会	13:00 15:00	産学連携センター 研修室	100名
12月12日(水)	☐	セミナー③ 北九州におけるAI社会実装の取組例の紹介 ひびきのAI社会実装研究会	15:30 17:30	学術情報センター 遠隔講義室1	200名
	☐	懇親会 キッチンカーパーティ(参加費 無料)	18:00 19:30	技術開発交流センター 交流室	
	☐	研究交流会③ 生産性向上を核としたFAIS中期計画と地域企業のIoT活用事例 北九州産業学術推進機構 (FAIS)	10:00 12:00	会議場 メインホール	450名
	☐	研究交流会④ enPiT-everi フューチャーセッション ～新しい地域産業と教育ネットワークの未来～ 北九州市立大学	13:00 15:00		
	☐	シンポジウム・閉会 生産性向上に向けた学研都市と産業界の連携	15:30 17:15		
	☐	セミナー④ 産業で利用されるゼオライト (公社)石油学会九州・沖縄支部	10:30 12:00	産学連携センター 研修室	100名
	☐	セミナー⑤ 北九州環境ビジネス推進会<産学双方向セミナー> 北九州環境ビジネス推進会	13:00 15:00	産学連携センター 研修室	100名
	☐	セミナー⑥ 北九州市風力発電人材育成研修 北九州市 環境局 地域エネルギー推進課	10:00 17:00	学術情報センター 遠隔講義室1	200名

参加したいプログラムをチェックしていただき、下記記入欄に必要事項をご記入の上、上記番号へFAXしてください。

団体名			
住所	〒		
氏名	TEL		
e-mail	FAX		
役職	所属		



個人情報の取扱いについて

お申込時に記載された個人情報は、本イベントの実施・運営に関するものにのみ使用します。

北九州学術研究都市へのアクセス
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2-3
○JR折尾駅西口バス停～学研都市ひびきのバス停(約15分)
○駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

AI、ビッグデータを
どう活かす？

生産性向上にチャレンジしたいが
どこに相談すればいい？



人材の確保・育成のための
マネジメントとは？

ロボットは生産現場に
どんな効率をもたらす？

自立できる産業づくり

参加
無料

革新的生産性向上フォーラム

日時 2018年12月11日(火)・12日(水)

場所 北九州学術研究都市 主催 北九州学術研究都市フォーラム実行委員会
(公財)北九州産業学術推進機構 (FAIS)、
北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学、北九州商工会議所、
北九州革新的価値創造研究会、北九州市



【お問い合わせ】北九州学術研究都市フォーラム実行委員会 TEL.093-695-3111 (FAIS内) 詳しくはWebで! <https://www.ksrp.or.jp/forum2018/>

革新的生産性向上フォーラム

Industry4.0をはじめとした世界的な産業構造の変革が急速に進む中、中小企業は深刻な人手不足に直面し、生産性向上が喫緊の課題となっています。一方、北九州学術研究都市では、AI、IoT、ロボット、センサー等、これからの生産性向上に欠かせない分野の社会実装のため、技術開発はもとより、情報人材の育成、地域企業への展開を総合的に推進しています。本フォーラムは、この北九州学術研究都市の取組みを、北九州市、北九州商工会議所、大学などの参画を得て、地域企業と一体となって全市的に拡げていくスタートアップとして開催します。 ※各プログラムのテーマ・内容は、予告なく変更になる場合があります。

12月11日(火) FORUM's PROGRAM 場所／会議場メインホール 定員 450名

開
会
・
基
調
講
演

北九州市の中小企業の生産性向上に期待すること

講演者 中小企業庁次長 前田 泰宏氏 時間 10:45～12:00

日本の中小企業の実態に立つと同時に、経済産業省商務情報政策局担当審議官、自動車課長等を歴任され幅広い見識をお持ちの中小企業庁次長 前田泰宏氏をお招きして、中小企業の実態、取組の課題と方向性について、世界の潮流かつ日本における具体的な実態というグローバルな視点からお話をいただきます。

PROFILE 1964年兵庫県生まれ。1988年3月東京大学法学部卒、同年4月通商産業省(現 経済産業省)入省。入省後、商務情報政策局文化情報関連産業課長、商務情報政策局サービス政策課長、製造産業局自動車課長、大臣官房審議官(商務情報政策局担当)等を歴任。2018年7月より、中小企業庁次長(現職)

(講演に先立ち、10:45より、北九州商工会議所等による開会挨拶があります。)



研究
交流
会
①

早稲田大学の地域企業との連携に向けた取り組みと今後の課題

主催 早稲田大学 時間 13:00～15:00

産学連携を促進する手段として、早稲田大学では地域企業との技術交流、共同研究の場となる早稲田大学IPS・北九州コンソーシアムを立ち上げました。現在、メンバー企業39社と早稲田大学でコラボレーションが進行中です。今回は概要紹介に続き、大学企業双方の立場での取組状況や課題について講演を行い、最後にパネルディスカッション形式にて来場者からの意見もお受けしつつ、今後の産学連携のあり方について議論します。

●早稲田大学IPS・北九州コンソーシアムの概要 ●コンソーシアムでの取り組み
●企業側から見たコンソーシアム ●パネルディスカッション



研究
交流
会
②

次世代ロボット技術の開発と地域展開

主催 九州工業大学 時間 15:30～17:30

国の「地方大学・地域産業創生交付金」に、北九州市の「革新的ロボットテクノロジーを活用したものづくり企業の生産性革命実現プロジェクト」が採択されました。九州工業大学は株式会社安川電機とともに、中核機関と位置づけられています。この取組について、大学、企業の双方からどのように連携を図って地域企業に波及させていくのかについて報告します。

●今後取り組む技術開発 ●産学官連携を基とした教育研究力強化
●地域企業への波及 ●海外展開



懇
親
会

キッチンカー パーティ 12月11日(火) 時間 18:00～19:30
場所 技術開発交流センター 交流室

北九州自慢のキッチンカーが勢揃い。楽しい懇談の場を用意してお待ちしています。お誘い合わせの上、ご参加ください！

参加費無料

12月12日(水) FORUM's PROGRAM 場所／会議場メインホール 定員 450名

生産性向上を核としたFAIS中期計画と地域企業のIoT活用事例

主催 北九州産業学術推進機構 (FAIS) 時間 10:00～12:00

FAISでは、地域企業の実態に旗印に第5期中期計画を策定しました。その取組の概要とIoTを活用した地域企業の具体的な取組事例について報告します。

●講演者／(株)戸畑ターレット工作所、(株)ソルネット、(株)ハビクロ



enPiT-everiフューチャーセッション～新しい地域産業と教育ネットワークの未来～

主催 北九州市立大学 時間 13:00～15:00

enPiT-everi事業における地域産業の構造、生産性向上の投資性、社会人教育の費用対効果に関する課題に向けて、地域企業で働く社会人同士の新しい関係性を生み出すフューチャーセッションの様子を授業参観形式で聴講できます。

●講演者／(株)戸畑ターレット工作所、情報系企業の経営者、北九州市立大学、北九州工業高等専門学校、北九州産業学術推進機構(FAIS) 他



生産性向上に向けた学研都市と産業界の連携

主催 北九州産業学術推進機構 (FAIS) 時間 15:30～17:15

3大学、FAISの報告を踏まえ、それぞれの取組を産業界からの期待に応じて統合的に取組んでいくための整理を行うと同時に、全市的中小企業の実態に旗印に第5期中期計画を策定しました。その取組の概要とIoTを活用した地域企業の具体的な取組事例について報告します。

●講演者／北九州市、企業関係者、北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学、北九州産業学術推進機構(FAIS) 他

(シンポジウム終了後、FAIS理事長からフォーラム総括を行います。)



12月11日(火) セミナー <併設イベント>

① 生産性向上につながるロボット関連技術の紹介

●時間／13:00～15:00【120分】 ●主催／北九州ロボットフォーラム
●場所／学術情報センター遠隔講義室1 定員 200名

北九州ロボットフォーラム会員の先生方を講師に招き、それぞれの研究内容などを事例として、生産性向上につながるロボット関連技術をご紹介します。

▶ロボティクスAIへの取組：フィールドセンシングロボット
▶生産性向上と働き方改革を支えるロボット技術とデジタルものづくり
▶IoTやロボット技術導入のための共同研究の紹介

② エネルギーマネジメント研究会の紹介

●時間／13:00～15:00【120分】 ●主催／エネルギーマネジメント研究会
●場所／産学連携センター研修室 定員 100名

地域の企業・研究者・市民の皆様を知ってもらう目的で、研究会メンバーの活動内容を紹介し、実社会への応用の観点で議論を行います。

▶地域エネルギーの現状・今後の展望 ▶実社会への応用
▶建築物のエネルギーマネジメント研究 ▶街区レベルのエネルギーマネジメント研究
▶エネルギー流通システムの最適化研究 ▶政策融合によるマルチベネフィットの創出・評価研究

③ 北九州におけるAI社会実装の取組例の紹介

●時間／15:30～17:30【120分】 ●主催／ひびきのAI社会実装研究会
●場所／学術情報センター遠隔講義室1 定員 200名

人工知能(AI)を実社会に応用している「社会実装」の例について、ひびきのAI社会実装研究会のメンバーが関わっている北九州での取組について紹介します。

▶ひびきのAI社会実装研究会の取組紹介
▶AI社会実装事例1「行動解析に基づく状態推定 ～個性を考えるデータ解析～」
▶AI社会実装事例2「人工知能技術による関門海峡花火大会における混雑緩和策の検討」
▶AI社会実装事例3「AIの計算パワーが足りない!～従来の3倍以上の高速化を目指すAIのインフラの研究」

12月12日(水) セミナー <併設イベント>

④ 産業で利用されるゼオライト

●時間／10:30～12:00【90分】 ●主催／(公社)石油学会九州・沖縄支部
●場所／産学連携センター研修室 定員 100名

幅広い産業で触媒や分離膜、吸着剤として実際に利用されているゼオライト材料を題材に、その最新の研究・実用例について講演していただきます。

▶ゼオライト分離膜の用途展開
▶石油精製触媒におけるゼオライトの適用

⑤ 北九州環境ビジネス推進会 <産学双方向セミナー>

●時間／13:00～15:00【120分】 ●主催／北九州環境ビジネス推進会
●場所／産学連携センター研修室 定員 100名

産側(企業側)および学側(大学側)から講師の先生をお招きし、グローバルな視点から個々の環境問題を捉え、環境ビジネスに向けたご講演をいただきます。

▶熱帯林保全における国際的枠組みの動向および民間セクターの関与事例
▶インドネシアにおけるコミュニティベースの資源循環システムの動向と展望
▶中国大気環境改善のための都市間連携協力事業 ▶マレーシアにおける食品廃棄物の堆肥化リサイクル

⑥ 北九州市風力発電人材育成研修

●時間／10:00～17:00 ●主催／北九州市 環境局 定員 200名
●場所／学術情報センター遠隔講義室1

地域エネルギーの拠点化として、風力発電産業拠点の構築を推進する北九州市。風力発電の人材育成プログラムの構築・推進に関する基礎的研修を開催します。

▶国の再生可能エネルギー政策の動向 ▶北九州市の地域エネルギー政策の動向
▶風力発電の現状と今後の展望 ▶風力発電のシステム ▶響灘における洋上風力発電事業
▶風力発電のメンテナンス ▶風力発電のリスク評価 (事例紹介)

別会場で開催される
セミナーをライブ中継

各プログラムの詳細はWebで！ <https://www.ksrp.or.jp/forum2018/>